

**精神症状や不登校の治療のために受診中あるいは受診経験のある
患者さんまたはご家族の方へ
(臨床研究に対するご協力のお願い)**

獨協医科大学埼玉医療センターこころの診療科では、不登校（学校欠席）を主訴に受診された方の診療情報（カルテ情報）を使用して臨床研究を実施いたしております。本研究に該当する可能性のある方のご協力をお願いいたします。この研究を実施することによる患者さんへの新たな負担は一切ありません。また、ご協力いただけない場合であっても今後の治療に不利益を受けることはございません。

本研究への協力を望まれない患者さんおよび本研究の詳しい内容（実施計画書・関連資料等）について閲覧になりたい方は、下記の【問い合わせ先】までご連絡をお願いします。

【研究課題名】

思春期精神科外来患者における不登校関連要因の年齢差に関する検討：身体的ストレスから社会的役割回避への移行

【研究の目的】

不登校は、学校環境や家庭、個人の特性が複雑に絡み合う課題です。本研究では、当院を受診された多くのアドレセント（思春期）患者さんの経過を分析し、中学生から高校生へと成長する過程で不登校の要因がどのように変化するかを詳しく調べます。これにより、中学生時期の「身体的なストレス反応」から、高校生時期の「心理的な回避」へと移行する発達的特徴を明らかにし、それぞれの年齢に応じた適切なサポート（環境調整や心理的ケア）を行うための手がかりを得ることを目的としています。

【対象となる方】

2019年7月1日 ～ 2021年5月31日の期間に、当院こころの診療科において治療のために受診された13歳から18歳の方。

【使用する診療情報】

使用する診療情報は以下のとおりです。なお、収集したデータは、研究責任者のもと適切に保管・管理致します。

カルテ情報：年齢、性別、ICD-10診断名、身体的併存症（起立性調節障害など）の有無、不登校の状況
心理検査結果（ひきこもり特性（HQ-25）、現代型うつ病特性（TACS-22）、レジリエンス（BRS）、抑うつ症状の重症度（QIDS-SR））

【研究期間と参加予定人数】

この研究は当院臨床研究倫理審査委員会承認後、病院長許可日（2026年6月2日）から2026年12月31日まで実施され、417名の患者さんが対象となっております。

【個人情報の保護】

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを特定出来る個人情報は削除し、収集されたデータは、個人が特定できないよう通し番号などで匿名化されたのち解析を行います。また、使用したカルテ情報を廃棄する際も個人情報を削除して廃棄いたします。

【データの保管】

この臨床研究によって得られたデータは、鍵やパスワードなどで保護し、第三者へ漏洩することがないよう厳重保管され、研究の中止あるいは終了後5年または最終公表3年のいずれか遅い日まで保管されたのち、適切に廃棄されます。

【結果の公表】

この研究の研究成果は、学術雑誌や関連学会で公表される予定です。

【研究責任者】

獨協医科大学埼玉医療センター　こころの診療科　　中根えりな（医師）

【問い合わせ先】

埼玉県越谷市南越谷2-1-50

獨協医科大学埼玉医療センター　こころの診療科　　担当者：中根えりな（医師）

電話番号：048-965-1375（外来直通）14時～16時

以上